

FI/Tr

正福寺 (千人塚)



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県上田市秋和 正福寺境内
緯度・経度：北緯 36 度 24 分 42.2 秒
東経 138 度 14 分 10.7 秒
伝承形式：石碑・石塔・石仏
種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨
災害発生：1742 年 (寛保 2 年) 年 8 月 1 日
建立時期：1742 年 (寛保 2 年)
指定等：なし
周辺地形：谷底平野・扇状地

言い伝え・伝説



観光情報はこちら

1742 年 (寛保 2 年) に「戌の満水」(いぬのまんすい) と呼ばれる大洪水が発生し、東信の広範囲で大きな災害がありました。上田藩主松平忠愛 (まつだいらただかね) は、正福寺に「千人塚」を築き、水害による多くの被害者を供養しました。

周辺案内

正福寺は、戦国武将村上義清や上田藩主真田信之にゆかりのある真言宗の寺院です。門前の旧北国街道に沿って西に進むと曹洞宗の長昌寺があります。また、旧北国街道を東に進むと、上田藩主の菩提寺である芳泉寺、俳人小林一茶とゆかりの深い向源寺などを経て、約 1.5 km で上田城跡に至ります。